

# かがやき

発行日 平成31年3月1日  
発行者 西中学校区人権学習推進委員会  
事務局 倉敷市倉敷西公民館  
倉敷市八王寺町199-3  
Tel・Fax 086-424-3610  
E-mail ph-kuranishi@kurashiki-oky.ed.jp  
http://www.kurashiki-oky.ed.jp/ph/kuranishi

## 人権作品表彰式



平成30年12月2日(日), 人権作品表彰式を行いました。本年度は, 西中学校区の小学校・中学校から作文・標語・ポスター54点が推薦され, その内13点が優秀作品として選ばれました。

表彰式では, 小学生・中学生による作文の朗読と標語・ポスターに込められた「思い」の発表がありました。

子どもたちの素直な感性, 堂々と発表する姿に, 会場は感動に包まれました。

### 作文の部

「人権について  
より詳しく」  
倉敷市立老松小学校  
5年 糸山 由季那さん

「人種差別について」  
倉敷市立万寿小学校  
6年 鈴木 美結さん

「身近なヒーロー」  
倉敷市立西中学校  
3年 小畑 七々実さん

### ポスターの部



倉敷市立倉敷西小学校  
1年 佐藤 旭さん



倉敷市立西中学校  
3年 藤原 千聖さん



倉敷市立中洲小学校  
3年 日高 梓さん



倉敷市立老松小学校  
6年 井本 夏帆さん



倉敷市立中洲小学校  
6年 木曾田 ゆり奈さん

### 標語の部

だいすきよ  
ほくほくひよ  
ともだちに  
倉敷市立老松小学校  
一年 加来 蒼都さん

あそぼうよ  
みんなあったか  
あふれるえがお  
倉敷市立中洲小学校  
一年 三宅 和貴さん

ちよつと待て  
今の一言  
赤信号  
倉敷市立老松小学校  
五年 織田 千紗子さん

身勝手な  
言葉の刃  
向けないで  
倉敷市立西中学校  
三年 大森 美潤さん



# みんなでお芋をそだてたよ！

倉敷市老松保育園



## 苗植え

6月に老松幼稚園のお友達と一緒に、老人会の方々にさつま芋の苗の植え方を教えていただきながら、「大きくな～れ！」と心を込めて苗植えをしました。水をペットボトルに入れて、水やりにも行きました。子どもたちの思いを受けて、お芋はどんどん大きくなりました。



## 芋ほり

10月になりいよいよ収穫です。老人会の方々のお世話になり、大きく育ったお芋を掘るのを楽しみに畑へ行きました。さつま芋が抜きやすいように、あらかじめ蔓を切ってもらいました。みんなで「よいしょ！よいしょ！」と汗をかきながらさつま芋を引っ張っていくと、お芋の顔が出るものの、なかなか抜けません。スコップで周りを掘ったり蔓を引っ張ったりしながら、スポンと抜けた大きなさつま芋！「やったー！」とみんなで喜び合いました。

今年もたくさんのさつま芋が収穫できました！



## 焼き芋

11月に老松幼稚園の園庭で、これまでに手伝ってくださった老人会と地域の方々と一緒に焼き芋をしました。お芋を一つずつ丁寧に新聞紙とアルミホイルで包みました。薪に火をつけると、あっという間に炎が上がり、お芋を投げ入れて待つこと20分。おいしい焼き芋ができました。

地域の方や幼稚園、保育園のみんなで食べた焼き芋は、ホッカホカで、とてもおいしくて笑顔があふれました！

みんなで植えてみんなで育てたさつま芋！地域の方や幼稚園のお友達と楽しい時間を過ごすことができました。

# 心あったか 親子読書

倉敷市立中洲小学校

中洲小学校では、毎年、全学年で参観日に合わせて親子読書をしています。9月の参観日には、3年生、4年生が親子読書を行いました。初めに、教師が子どもたちと保護者に読み聞かせをした後、グループごとに親子で意見交換をしました。その後、同じテーマに沿った本を保護者が子どもたちに読み聞かせました。

今回のテーマは、3年生が、「友達と仲良くすること」、4年生が、「性の多様性について」でした。どちらも他者を理解することを目的とした内容であり、人権学習としては大切な内容でもあります。

授業の終わりには、一つのテーマについて、いろいろな人の思いを聞くことができ、教室中が満足感であふれていました。親子読書で心も温かくなり、気持ちのよい時間を過ごすことができました。



# 合同あいさつ運動

老松小学校区

老松小学校では、岡山県教育委員会の「岡山県下一斉あいさつ運動の日」に合わせて、毎月10日を「あいさつ運動の日」にしています。今回は、地域の民生・児童委員さんや主任児童委員さんと合同で実施しました。

毎月のあいさつ運動にご協力いただいているのは、次の方々です。

- ・ 学校評議員さん
- ・ 学校評価委員さん
- ・ P T A三役さん
- ・ 安全パトロールの方も一緒にしてくださることがあります。

毎月お忙しい中、大勢の方にご協力いただいています。いろいろな方に「おはよう。」と声を掛けていただくと、児童はいつも以上に大きな声で元気よく「おはようございます。」のあいさつができます。

人数の多さに圧倒されて、思わずうつむいてしまったり、声が小さくなったりする場面もありましたが、どの児童もとてうれしそうでした。

『気持ちのよいあいさつ』は、老松小学校の指導の重点の一つでもあります。校内では、しっかりあいさつができて、地域の中では、なかなかあいさつができないことが、毎年課題として挙がっています。これからも引き続き、いつでも・どこでも気持ちのよいあいさつができる老松っ子を目指して頑張ります。



## 老松ふれあいフェスタ

10月27日(土)、老松小学校において、老松ふれあいフェスタが開催されました。

今年は好天に恵まれ、たくさんの来場者が、老松小学校 P T A・婦人部・おやじの会の模擬店や倉敷工業高校の生徒が行う理科実験・少年野球チームのストラックアウト・バザーなどで楽しみました。



このように、世代や性別をこえてふれあうことは、互いの理解を深める一つの機会として大切にしたいものです。

西中学校区人権学習推進委員会ではこの行事に賛同し、人権啓発のティッシュ配りを行いました。



# ふれあいウォーク

西中学校区青少年を育てる会



11月17日(土)、酒津公園を中心に「第16回ふれあいウォーク」が行われました。

あいにくの天候でしたが、家族、仲良しグループ、中学校の部活動など500人超の参加者が、おしゃべりなどを楽しみながらそれぞれのペースでウォーキングをしました。

また、地域の団体や教職員合わせて130名余りの役員・係が、参加者の安全のためにいろいろな立場で協力しました。

コースは次のとおりでした。

【Aコース】(約5km)

酒津散策とクラレ資料館コース

【Bコース】(約8.5km)

倉敷大橋と酒津八幡神社コース

【Cコース】(約3km)

酒津ぶらぶらコース

(とら醤油, 酒津えのき窯, 濟興寺, ビオトープ)



# 不登校を考える

人権教育講演会

特定非営利活動法人岡山高等学院副校長の水野文一郎先生を講師にお迎えし、第2回人権教育講演会を開催しました。

不登校の現状や子どもたちの思いなど、データを示しながらわかりやすくお話してくださいました。

講演を聞く前は、参加者の大半が、不登校になると将来的に引きこもりになったり、自立できなくなったりするイメージを抱いていましたが、支援を続けることで、多くの子どもたちが自分の居場所を見つけ、就職したり結婚したりしていると知りました。

また、子どもたちが「ここなら安心して学べる」という場を見つけられれば、自ら学び、たとえ何年も不登校であっても自立できる、学びたいと思った時がスタートだと教えていただきました。

当事者や家族にとっては深刻な問題ですが、私たち周りの人間が、学校以外にも学べる場があることを知り、不登校であるという生き方を認めることで、不登校の子どもたちが抱えている不安感や罪悪感を少しでも和らげることができるのではないかと感じました。

最後は、水野先生がモットーとしている「彼らを好きになる」という言葉で締めくくられ、学校や教育のあり方を考えるきっかけとなった講演会でした。



## 参加者の感想

教育について見直す大切さを知った。「学校に行けない子はダメ」と決めつけると生き苦しい。自分に合った居場所をつくれる社会になればとも思う。知らないことをいっぱい知ることができて感謝でした。(原文のまま引用)